

平成23年5月30日

各位

会社名：株式会社アルチザネットワークス
 代表者名：代表取締役社長 床次 隆志
 （コード番号：6778 東証マザーズ）
 問い合わせ先：取締役管理本部長 清水 政人
 （連絡先：042-529-3494）

業績予想の修正及び繰延税金資産の取崩し並びに 期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成23年2月23日に公表いたしました平成23年7月期（平成22年8月1日～平成23年7月31日）の通期業績予想及び平成22年9月2日に公表いたしました平成23年7月期の期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成23年7月期 通期連結業績予想数値の修正（平成22年8月1日～平成23年7月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	1,900	5	24	△103	円 銭 △1,289.17
今回発表予想（B）	1,400	△417	△400	△713	△8,865.18
増減額（B－A）	△500	△422	△424	△609	－
増減率（%）	△26.3	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （平成22年7月期）	1,977	△138	△101	97	1,161.71

(2) 平成23年7月期 通期個別業績予想数値の修正（平成22年8月1日～平成23年7月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	1,900	5	24	△103	円 銭 △1,289.17
今回発表予想（B）	1,400	△417	△400	△713	△8,865.18
増減額（B－A）	△500	△422	△424	△609	－
増減率（%）	△26.3	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （平成22年7月期）	1,977	△138	△101	97	1,161.71

(3) 修正の理由

第3四半期累計期間におきましては、主力であるモバイルネットワークテスト分野の次世代移動体通信方式のLTE（Long Term Evolution）に対応した製品の販売を、国内及び海外の通信事業者並びに通信機器メーカーへ行うと同時に、製品の機能追加等の開発を行ってまいりました。

第3四半期から海外の通信事業者並びに通信機器メーカーへ販売を開始し、第4四半期での売上増加を見込むものの、国内の製品需要の増加並びに通信事業者及び通信機器メーカーでの当社製品

を使用したテスト時期の本格化が第4四半期以降にずれ込んだため前回予想の売上高を大幅に下回る見通しとなりました。

利益面につきましては、従前より取り組んでおります原価低減、経費削減の効果はあるものの、売上の減少を賄いきれず、研究開発投資も継続していることにより、減少する見込みとなりました。さらに、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、平成23年2月23日に公表いたしました業績予想を大幅に下回る見通しとなりました。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

通期の業績の見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、平成23年7月期第3四半期の個別決算及び連結決算において繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額として306百万円を計上することといたしました。

3. 平成23年7月期 期末配当予想の修正

(1) 修正の内容

(金額の単位：円)

基準日	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
前回予想 (平成22年9月2日発表)	—		—	400.00	400.00
今回修正予想	—		—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期(平成22年7月期)実績	—	0.00	—	0.00	0.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要政策の一つと位置づけ、安定的な利益分配という観点から平成19年7月期末より配当を実施してまいりました。

しかしながら当期の期末配当金につきましては、前述のとおり多額の当期純損失を計上する見通しであるため、将来の事業展開などを総合的に勘案した結果、誠に遺憾ながら無配とさせていただくことといたしました。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により本業績予想数値とは異なる可能性があります。

以上